

お願い

- ・この調査票は、製造業事業者様向けの調査票であり、過去の行政調査をもとに製造業として登録された事業者様にお送りしています。
- ・そのため、製造業以外の事業を営んでいる場合も、製造業事業者としてご回答ください。
- ・もし、現在、製造業としての事業を全く営んでいない場合は、可能な範囲でご回答ください。
- ・設問は、全て、この調査票が届いた事業所としてご回答ください。
（貴社の複数事業所に調査票が届いた場合も、それぞれの事業所ごとにご回答ください。）

1. ご回答いただく方についてお尋ねします。

事業所名		記入者のご所属・役職	
記入者お名前		記入者のご連絡先	

※ご記入いただいた情報は厳正に管理し、本調査以外の目的には使用いたしません。

2. 貴事業所の概要についてお尋ねします。

問1 貴事業所の所在地はどの地区ですか。 ※あてはまるもの1つに○

	回答欄
青梅地区（勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田）	
長淵地区（駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町）	
大門地区（吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺）	
東青梅地区（東青梅、根ヶ市、師岡町）	
新町地区（新町、未広町）	
河辺地区（河辺町）	
今井地区（藤橋、今井）	
梅郷地区（畑中、和田町、梅郷、柚木町）	
沢井地区（二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山）	
小曾木地区（富岡、小曾木、黒沢）	

問2 貴事業所の主な業種はどれにあたりますか。 ※最もあてはまるもの1つに○

	回答欄		回答欄
食料品製造業		鉄鋼業	
飲料・たばこ・飼料製造業		非鉄金属製造業	
繊維工業		金属製品製造業	
木材・木製品製造業(家具を除く)		はん用機械器具製造業	
家具・装備品製造業		生産用機械器具製造業	
パルプ・紙・紙加工品製造業		業務用機械器具製造業	
印刷・同関連業		電子部品・デバイス・電子回路製造業	
化学工業		電気機械器具製造業	
石油製品・石炭製品製造業		情報通信機械器具製造業	
プラスチック製品製造業		輸送用機械器具製造業	
ゴム製品製造業			
なめし革・同製品・毛皮製造業			
窯業・土石製品製造業			

これらにない場合、具体的な業種・事業内容を記入

問3 貴事業所の本社はどちらにありますか。

※あてはまるもの1つに○

	回答欄
青梅市内(当事業所が本社)	
青梅市内(別事業所が本社)	
青梅市以外の東京都内	
東京都外の国内	
海外	

問4 青梅市内での事業開始はいつからですか。

※数字を記入

(西暦) 年

例)昭和50年事業開始の場合は、「1975年」と記入

問5 貴事業所の直近決算期の売上はどのくらいですか。

※数字を記入

万円

問6 貴事業所の従業員は何人ですか。 ※数字を記入

	総数	うち市内居住者
正規雇用	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人

	総数	うち市内居住者
非正規雇用 (パート・アルバイト・派遣社員など)	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人

問7 概ね3年前(2022年頃)と比べて、売上、営業利益はどう変化していますか。

※売上、顧客数それぞれあてはまるもの1つに○

<売上>		<営業利益>	
	回答欄		回答欄
増加	<input type="checkbox"/>	増加	<input type="checkbox"/>
横ばい	<input type="checkbox"/>	横ばい	<input type="checkbox"/>
減少	<input type="checkbox"/>	減少	<input type="checkbox"/>

※増減の理由として感じていることをご記入ください

例)顧客要求に応じるための設備投資が増加し、営業利益が減少 等

問8 貴事業所では、現在の場所に立地する際、青梅市以外にどのような地域を立地先として比較・検討しましたか。

※あてはまるもの全てに○

	回答欄
青梅市内のみ	<input type="checkbox"/>
青梅市以外の西多摩地域	<input type="checkbox"/>
西多摩地域以外の多摩地域	<input type="checkbox"/>
多摩地域以外の国内	<input type="checkbox"/>
わからない・答えられない	<input type="checkbox"/>

※具体的な検討地域、その理由をご記入ください。

問9 貴事業所が青梅市で事業を行うメリットとしてどのようなことが挙げられますか。

※あてはまるもの1つに○

	回答欄
原材料等の入手や調達の便	<input type="checkbox"/>
納品先・販売先・配送先への近接性	<input type="checkbox"/>
関連企業、取引先への近接性	<input type="checkbox"/>
人材・労働力の確保	<input type="checkbox"/>
都や青梅市の支援・助成	<input type="checkbox"/>
都や青梅市の誠意・積極性・迅速性	<input type="checkbox"/>
経営者等の個人的なつながり	<input type="checkbox"/>
ニーズに適した敷地・用地の確保	<input type="checkbox"/>
地価・賃借料	<input type="checkbox"/>
高速道路が利用しやすい	<input type="checkbox"/>
周辺環境からの制約が少ない	<input type="checkbox"/>
その他(具体的に記入⇒)	<input type="text"/>

問10 貴事業所の強みは何ですか。

※特にあてはまるもの最大3つに○

	回答欄
価格競争力	<input type="checkbox"/>
製品・サービスの品質	<input type="checkbox"/>
安全性・信頼性	<input type="checkbox"/>
納期・スピード	<input type="checkbox"/>
企画力・開発力	<input type="checkbox"/>
営業力・販売力	<input type="checkbox"/>
技術開発力	<input type="checkbox"/>
品質管理	<input type="checkbox"/>
顧客ニーズへの対応力	<input type="checkbox"/>
処理能力・規模	<input type="checkbox"/>
信頼、実績、ブランド力	<input type="checkbox"/>
立地環境	<input type="checkbox"/>
その他(具体的に記入⇒)	<input type="text"/>

3. 次に、より効果的な産業支援策の検討のため、貴事業所の課題や見通し等についてお尋ねします。

問11 貴事業所では、現在、事業を行ううえで、どのような課題がありますか。

※①～⑧のそれぞれについて、「とても課題」～「全く課題でない」のいずれか1つずつに○

	とても課題	やや課題	あまり課題でない	全く課題でない
① 新規顧客の獲得、情報発信力の強化 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 省力化・効率化 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 製品、技術等の開発力の向上 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 品質、安全性、信頼性の向上 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 設備や機器の更新・入替 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥ 人材・スタッフの確保、育成、能力開発 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦ 省エネ・再エネ、RE100等の脱炭素対策 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧ IT化、デジタル技術の活用 ⇒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

上記以外の課題(具体的に記入⇒)

問12 青梅市の製造業は、青梅市の基幹産業として地域の経済を支えてきていますが、今後10年程度を見据えた場合、貴事業所では特にどのようなリスクや課題があるとお考えですか。(自由記入)

例)環境対応の重要性が高まる、資材の高騰が価格に転嫁できない、社員高齢化による技術の伝承が課題・・・等

問13 貴事業所では、今後5年程度を見据えた場合、事業継続等についてどのような予定や見通しですか。
※あてはまるもの1つに○

引き続き青梅市内で事業を続けていく予定である	回答欄	
引き続き事業は続けていくが、青梅市外に移転する可能性がある		⇒問13-1をお答えください
閉鎖や廃業する可能性がある		⇒問13-2をお答えください
その他(具体的に記入⇒) <table border="1" style="width: 400px; height: 30px;"></table>		

問13-1 問13で、「市外に移転する可能性がある」と回答した方にお尋ねします。
市外に移転する可能性があるとする主な理由は何ですか。
※最もあてはまるもの1つに○

青梅市内では、売上や収益の維持・拡大が見込みにくいから	回答欄	
青梅市外のほうが、より条件に適した物件がありそうだから		
本社でそのような意向や計画があるから		
その他(具体的に記入⇒) <table border="1" style="width: 400px; height: 30px;"></table>		

問13-2 問13で、「閉鎖や廃業する可能性がある」と回答した方にお尋ねします。
閉鎖や廃業の可能性があるとする主な理由は何ですか。
※最もあてはまるもの1つに○

事業者、従業員が高齢化しているから	回答欄	
後継者がいない、見つからないから		
売上や収益が減少しているから		
施設・設備が老朽化しているから		
本社の意向や計画があるから		
土地や建物の契約が満了となるから		
その他(具体的に記入⇒) <table border="1" style="width: 400px; height: 30px;"></table>		

4. 次に、IT・デジタル技術の活用、省エネや脱炭素等の対応状況やご意向についてお尋ねします。

問14 貴事業所での、IT化、デジタル技術の活用などの取組は、どのような段階ですか。
※最もあてはまるもの1つに○

紙や口頭による業務が中心で、あまりデジタル化が図られていない (例)紙の伝票や帳簿、電話や対面での発注など	回答欄
アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している段階 (例)電子メールの利用や会計業務の電子処理など、業務でデジタルツールを利用している	
デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる段階 (例)売上高・顧客情報や在庫情報などのシステム管理や、業務フローの見直しを行っている	
デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる段階 (例)システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している	

問15 貴事業所では、今後、IT化、デジタル技術の活用などについてどのようにお考えですか。
 ※あてはまるもの1つに○

	回答欄
積極的に進めていきたい	<input type="checkbox"/>
ある程度進めていきたい	<input type="checkbox"/>
あまり進めたいとは思わない	<input type="checkbox"/>
進めたいとは思わない	<input type="checkbox"/>

IT化、デジタル技術の活用等について、具体的に取り組みたいこと、行政に期待する支援等があればご記入ください。

問16 貴事業所では、省エネ、脱炭素などに関して、どのような取組を行っていますか。
 ※あてはまるもの全てに○

	回答欄
省エネ型設備への更新・新規導入(例:蛍光灯からLED照明への切替、高効率空調の導入 など)	<input type="checkbox"/>
運用改善による省エネの推進(例:不要な照明や機器の電源をこまめにオフにする、空調の設定温度を調整する など)	<input type="checkbox"/>
エネルギー使用量・CO2排出量の把握・測定	<input type="checkbox"/>
自家消費型太陽光発電の導入(例:工場や事務所建物への太陽光パネルの設置 など)	<input type="checkbox"/>
脱炭素関連ビジネスの展開(例:脱炭素につながる製品・サービスの積極的な販売 など)	<input type="checkbox"/>
取組みは行っていない	<input type="checkbox"/>

上記以外の省エネ、脱炭素等の取組を行ってありましたらご記入ください。
 例)環境ブランディング、環境関連の認証制度取得、カーボン・オフセット購入等

問16-1 問16で、何かしらの省エネ、脱炭素などの取組を行っているとお答えした方にお尋ねします。貴事業所において、省エネ、脱炭素などに取り組むのは、こういった理由からですか。
 ※あてはまるもの全てに○

	回答欄
気候変動による地球環境への影響(自然災害、感染症リスク、生態系の変化など)の抑制	<input type="checkbox"/>
光熱費・燃料費の削減	<input type="checkbox"/>
企業としての評価や知名度の維持・向上	<input type="checkbox"/>
ビジネス環境の変化や技術革新への対応	<input type="checkbox"/>
将来的な規制や負担増への備え(炭素賦課金導入等)	<input type="checkbox"/>
気候変動によるビジネスへの影響(自然災害の増加、生態系の変化等)	<input type="checkbox"/>
取引維持・拡大(取引先からの温室効果ガス排出削減要請への対応等)	<input type="checkbox"/>
従業員のモチベーション向上、採用面でのアピール強化	<input type="checkbox"/>
資金調達(金融機関からの融資や補助金活用等)における優遇獲得等)	<input type="checkbox"/>

上記以外の理由があればご記入ください。

5. 次に、地域活性化や市内での取引に関する貴事業所の現状やご意向についてお尋ねします。

問17 地域経済の活性化のためには、各事業者の売上拡大だけでなく、市内の企業間の取引を拡大し、地域内の経済循環を高めていくことが必要とされています。
 これに関して、貴事業所では、原材料・資材等の仕入額(発注額)のうち、青梅市内の生産者・事業者への発注額は、仕入額全体のどのくらいの割合ですか。
 また、市内からは、どのような業種からの仕入れが多いですか。

発注額全体に占める市内からの仕入割合 % ※数字を記入

<市内からの仕入れが多い業種(主な市内仕入先の業種)>
 ※あてはまるもの1つに○

	回答欄
農林漁業(生産者)	<input type="checkbox"/>
商社・問屋・卸売業	<input type="checkbox"/>
本社・関連会社	<input type="checkbox"/>
製造業(加工・製造)	<input type="checkbox"/>
その他(具体的に記入⇒)	<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>

問18 今後、青梅市内の生産者・事業者等への発注(仕入)についてはどのようにお考えですか。

※あてはまるもの1つに○

	回答欄
増やしたい	
現状のまま	
減らしたい	
わからない	

(市内事業者への発注を「増やしたい」とご回答の場合)
何が課題となりますか。 ※あてはまるもの全てに○

	回答欄
市内事業者の情報、マッチングの機会がない	
求める品質や技術を持つ事業者がいるかどうか	
妥当な価格で仕入れられる事業者がいるかどうか	
必要なロット・数量が確保できる事業者がいるかどうか	
その他(具体的に記入⇒)	

6. 次に、貴事業所での多様な働き方、働きやすい職場環境づくりについてお尋ねします。

問19 貴事業所では、育児・介護と仕事の両立支援など、多様な働き方に関する制度はありますか。

※以下の①～②⑤それぞれについて、「制度・規定あり」「制度・規定なし」「今後導入予定あり」のいずれか1つずつに○

			制度・規定あり	制度・規定なし	(今は制度・規定はないが)今後導入予定あり
多様な働き方	① 短時間勤務制度	⇒			
	② フレックスタイム制度	⇒			
	③ テレワーク制度(在宅勤務等)	⇒			
	④ 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ	⇒			
	⑤ 半日や時間単位の有給休暇	⇒			
	⑥ 所定時間外労働(残業)の免除	⇒			
	⑦ 再雇用制度(育児・介護で退職した人の優先雇用等)	⇒			
母性保護	⑧ 産前産後休暇制度	⇒			
	⑨ 育児時間制度	⇒			
	⑩ 生理休暇制度	⇒			
	⑪ 妊娠中・出産後の通院休暇制度	⇒			
	⑫ 妊娠中の通勤緩和措置	⇒			
	⑬ 妊娠中の休憩に関する措置	⇒			
	⑭ 妊娠障害休暇	⇒			
育児・介護	⑮ 出産障害休暇	⇒			
	⑯ 育児休業	⇒			
	⑰ 出生時育児休業(産後パパ育休)	⇒			
	⑱ 子どもの看護休暇	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			
働きやすい環境	⑲ 介護休業	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			
	⑲ 介護休業	⇒			

多様な働き方や働きやすい職場環境づくりに関して、行政への期待など、ご意見等ございましたらご記入ください。

8. 最後に、今後10年を見据えた、本市の産業振興の方向性、目指すべき姿についてお尋ねします。

人口減少、高齢化、環境・エネルギー対策、経済のグローバル化、デジタル技術の急速な進展などの社会情勢を見据えたうえで、青梅市における今後10年の産業振興策についてお尋ねします。

問22 今後、青梅市の産業振興において、どういったことが重要だとお考えですか。

※特に重要と考えるもの上位3つに○

	回答欄	特に重要とお考えのもの3つに○
デジタル化、IT活用、先端技術活用等による、企業の生産性向上		
市内企業が生産する製品・サービスのブランド化、販路拡大		
市内の商業の魅力や利便性の向上による市内消費の拡大		
新しい産業や人材を呼び込む起業・創業の促進		
農林業、製造業、商業・サービス業の連携、6次産業化		
青梅市の魅力や特徴を活かした観光関連産業の活性化		
住環境や職場環境の改善による雇用や人材の維持・確保		
新たな産業の立地促進、企業誘致		
企業における省エネや脱炭素など環境対策の促進		

上記以外に、これから重要となる産業振興の方向性、アイデアやご提案等があればご記入ください。

問23 貴事業所において、将来を見据えて取り組んでいること、取り組みたいことがあればご記入ください。

(自由記入)

